

健保からのお知らせ

前立腺がん検診補助金

前号に折り込みましたリーフレット「前立腺がん検診を受けましょう」をご参照ください。30歳以上の男性の本人、家族が対象です。健診機関または病院で支払った検査費用の7割を補助します。前立腺がんは初期には症状がほとんどありませんが、進行が遅いため、早期に発見できれば完治の可能性が高まります。前立腺がん検診を受けましょう。

流感対策事業のご案内

流行前に予防接種をしておくことがインフルエンザを予防する最も効果的な方法です。お早めに予防接種をお受けください。インフルエンザの予防接種を受けられた際には、被保険者・被扶養者の方を対象に1人当たり1,500円（年1回のみ）を補助いたします。

詳しくは、ホームページ（<http://www.daihoken.jp/>）をご覧くださいか、健康保険組合までお問い合わせください。



表紙の格言プレイバック

2004年7月号（No.101）から表紙に掲載している格言と人物についてももう一度ご紹介します。

「失敗を極度に恐れることは、失敗することより悪い。」
——ユダヤの格言
2004年7月号

「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を錬とす。」
——宮本武蔵
（江戸時代初期の兵法者であり、書画の芸術家）
2004年10月号

「人間が人間として生きていくのに一番大切なのは、頭の良し悪しではなく、心の良し悪しだ。」
——中村天風
（日本初のヨガ行者。天風会を創始し、心身統一法を広める）
2005年1月号

「優柔不断は疑いと、恐怖心を生み出し、行動は勇気を生み出す。」
——デールカーネギー
（アメリカの講演家、著述家）
2005年4月号

「人は賢明になればなるほど、ますます腰を低くして他人から学ぼうとする。」
——ロジャーベベコン
（イギリス出身の哲学者、カトリック司祭）
2005年7月号

「ある人に魚を一匹与えれば、その人は1日食べる。魚の取り方を教えれば、その人は一生を通して食べる。」
——中国の諺
2005年10月号

「努力が効果を表すまでには時間が掛かる。多くの人はそれまでに飽き、迷い、挫折する。」
——H・フオード
（アメリカの企業家、自動車会社フォード・モーターの創設者）
2006年1月号

「人生は何事もなさぬには余りにも長いが、何事かをなすには余りにも短い。」
——中島 敦
（小説家）
2006年4月号

「人付き合いがうまいというのは、人を許せるということだ。」
——R・フロスト
（アメリカの詩人）
2006年7月号

「今日なし得るだけのことに全力を尽くせ。しからば明日は一段の進歩あらん。」
——ニュートン
（イギリスの錬金術師、自然哲学者、数学者）
2006年10月号

健保からのお知らせ

出産育児一時金等の受取代理のお知らせ

平成18年8月30日より被保険者等の医療機関での出産費の窓口支払いの負担額を軽減するため、出産育児一時金・家族出産育児一時金の受取代理ができるようになりました。



- 被保険者が事前に健保組合に必要な書類を提出し、手続きをした場合、健保組合から直接、医療機関へ出産育児一時金等に相当する額（上限35万円）を支払い、被保険者はその差額（分娩費が出産育児一時金を上回る場合）を医療機関へ支払うこととなります。
- 対象者は被保険者であって、出産育児一時金を受ける見込みがあり、かつ出産予定日まで1ヵ月以内の方、または出産予定日まで1ヵ月以内の被扶養者を有する方です。
- 手続きは、「健康保険（被保険者・家族）出産育児一時金請求書（事前申請用）」を健保組合に提出してください。その際に母子健康手帳の写し、その他出産予定日を証明する書類を添付してください。
- 出産育児一時金請求書（事前申請用）は組合ホームページ（<http://www.daihoken.jp/>）からも取得できます。
詳しくは健康保険組合までお問い合わせください。

介護支援・健康教室のご案内

（全国の約65の健保組合が共同で実施しています。）
受講料は無料です。（**全額健保組合が負担します。会場までの交通費は自己負担になります。**）

当面の開催地および日程

日 程	開催都市	教室 名
1月27日（土）	大阪市	認知症の理解と適切な介護
2月24日（土）	さいたま市	寝たきりにならない・させない介護教室
3月 3日（土）	高松市	認知症の理解と適切な介護
3月 3日（土）	大阪市	糖尿病の進行を断つ！食生活教室



ご参加をご希望の場合は、健康保険組合までお申し込みください。
TEL：06-6371-1453 FAX：06-6375-5052 Eメール：mail@daihoken.jp

ファミリー電話相談のご案内



ファミリー健康相談・メンタルカウンセリング

当組合専用番号 0120-929034 **無料**
個人情報厳守します。**通話料は無料**で携帯電話・PHSからも相談できます。

〔Webでご相談〕 **パソコンからインターネットでご利用いただけます。**



ファミリー健康相談ホームページ『ファミリーケアネットワーク』
（<http://www.familycarenet.com/kenkou/>）にアクセスし、専用ダイヤル“0120-”に続く6桁の番号（929034）を入力し、ログインしてください。なお、インターネットへの接続料は発信者負担となります。

詳しくは健保組合のホームページをご覧ください。または健保組合までお問い合わせください。